平成２７年第９回大仙市教育委員会定例会議事録

平成２７年第９回大仙市教育委員会定例会を平成２７年９月２５日（金）午後４時から大曲図書館において開催した。

出席者

委　員　風　登　森　一
　　富　樫　佳　典
　　鈴　木　直　樹
　　伊　藤　　良
　　竹　原　まゆみ
教育長　吉　川　正　一

説明員

教育指導部長	千　田　寿　彦
生涯学習部長	山　谷　喜　元
教育総務課長	佐　藤　彰　洋
教育指導課長	九　嶋　正　明
教育研究所長	佐　藤　英　樹
生涯学習課長	山　崎　文　幸
文化財保護課長	細　川　良　隆
スポーツ振興課長	伊　藤　優　俊
学校給食総合センター所長	杉　山　光　行
総合図書館長	高　見　正　信
総合市民会館長	大　河　洋　子
花館公民館長	千　葉　信　夫
神岡中央公民館長	石　山　雄　康
西仙北中央公民館長	小山田　幸　哉
中仙公民館長	草　薙　栄　良
協和公民館長	佐々木　　稔
南外公民館長	佐　藤　政　利
仙北公民館長	加　藤　　実
太田公民館長	煤　賀　康　典

書記

教育総務課参事　　田　口　広　龍

吉川教育長

委員の皆様、本日はお忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

委員の皆様、全員御出席ですので、会議は成立いたします。書記に田口参事を指名いたします。

ただいまから、平成２７年第９回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

早速ですが、次第の３番、教育長報告に入らせていただきます。

資料の１ページを御覧ください。

まず、学校教育関係でありますが、８月２８日に市の社会福祉大会が開かれまして、東大曲小のバリアフリー体験授業や平和中の大槌（おおつち）町との被災地交流についての発表があり、好評を得ております。

８月２９日には、西仙北中学校を会場に、市民約１１０名を受け入れての中学生による避難所開設訓練が行われました。シェイクアウト訓練から始まり、パーティーションづくりなどの避難所設営、そして隣接する給食センターとの連携で、非常食のカレーライスの食事提供を実施しました。この訓練には、中学生サミット参加者も加わり活動しました。生徒たちは、教師の指示待ちではなく、自分たちで次にすべきことを考えて行動する姿が見られました。

９月上旬には、太田中学校、中仙中学校、平和中学校が東日本大震災の被災地を訪問して、様々な交流を行い、地域住民との絆が強まったようです。なお、平和中学校では今年も復興花火を打ち上げてきたほか、１０月の学校祭には大槌町の住民をお迎えして、震災の体験談や大槌町の海産物販売をしてもらう予定ということです。

スポーツ関係では、８月２７日に大仙・仙北・美郷地区の駅伝大会「田沢湖駅伝」が開催され、６位入賞に男女とも４チームが入り、全県大会に出場しました。全県では、男子で太田中が見事初優勝し、大曲中も２位と大健闘しました。太田中は、１２月１２、１３日の山口市で開かれる全国大会に出場します。なお、３位までは東北大会がございます。これは１０月３１日、宮城総合運動公園で開催されます。

他に、太田中が今年度の秋田県学校関係緑化コンクールで「東北森林管理局長賞」を受賞することになったとの報告を受けております。

次に９月の研修等ですが、私が９月１日の都市教育長等協議会の講演会に出席してまいりました。講師は、文部科学省国際教育課外国語教育推進室長　圓入由美（えんにゅうゆみ）　氏で、お手元の資料ナンバー１を御覧ください。１００ページを超える資料からの抜粋ですが、これにあるように、平成２８年度から指導要領の改訂が始まりまして、平成３２年から小学校の英語教科の完全実施予定ということで、その準備をしっかりしていただきたいということでありました。講演の中で、大曲中の研究も紹介され、これまでの外国語活動や中学校での研究成果をベースに、少しでもスムーズな導入に備えていきたいと思います。本市の取組を高く評価していただいております。話のポイントは、まず、小・中連携をしっかりやってもらいたいと、小学校で英語教科を導入するからといって英語の教員を増やすわけではないらしく、今の人員で質をアップしていかなければならないということでした。そういう点では、今、東大曲小学校が国際教養大学と協定を結んで進めておりますので、そ

の成果をほかの小・中学校に広めていきたいなと思っております。

また、９月も全国からの視察が訪れております。特に足立区と高知県では１０月に教員を本市に派遣し、研修するということです。地域の環境はそれぞれ違いますが、何かの参考になれば幸いであります。足立区の教育長さんとちょっとお話したんですが、できれば、今後、保護者の皆様にもお出でいただいて、ここの良さを見ていただきながら観光も含めてお出でいただければなとお話させていただきました。

なお、資料２ページに御参考までに、市内小・中学校の学習発表会及び学校祭の期日を載せておきました。小学校は大体終わっていますが、中学校の学校祭はこれからであります。お時間がありましたら、御参観くだされば と思います。

次に社会教育関係でありますが、９月１日から１８日にかけて、各地区での敬老会が開催されました。今年度の７６歳以上の敬老会対象者は、大仙市全体で約１万６，４００名で、うち今年度８８歳の米寿をお迎えになる方は７０４名、１００歳以上の方は５１名、最高齢の方は大曲に住んでいらっしゃる方で１０７歳ということです。

また、９月４日に「わたしの主張２０１５県南地区予選」が西仙北中学校を会場に開かれ、大仙市からは西仙北中の阿部真己（まさき）君が「失敗は未来への大いなる糧（かて）」という題名で優良賞でした。なお、全県への出場は羽後中の鈴木愛梨（あいり）さんの「盆踊りに恋して」という発表など、横手・湯沢地区から４人が選ばれております。

次に文化財関係でありますが、９月１０日に払田柵跡環境整備審議会が仙北支所で開かれました。審議会では大阪府立弥生文化博物館長の黒崎（くろさき） 直（ただし）先生を会長に、県内外から５名の専門家により、特に南門等の柱や屋根の腐食の修理方法などについて御助言頂きました。

また、９月１５日には、秋田大学国際資源学部教授　今井忠男先生による「荒川の鉱山誌」発掘プロジェクト講演会が、和ピアで開催され、ドローンで撮影した航空測量による荒川鉱山の選鉱場遺構の３次元デジタルアーカイブ化の講演がありました。

９月１６日には、大仙市文化財保護審議会が仙北支所で開催され、太田地域にある「宮内（みやうち）のイチョウ」の枝打ちなどの安全管理に関する諮問等について審議されました。

社会体育関係については、地域の方々と小・中学校との合同の地区運動会が９月６日に開催されました。また、第３７回目となる全県５００歳野球大会がこれまで最多となる１８４チームが参加しての大会となり、友好交流都市となっている神奈川県座間市チームとも開会式後、大仙市の選抜チームとの親善試合を行っております。５対２で大仙市チームが勝っております。今回、優勝、準優勝は秋田市のチームだったんですが、ベスト４には本市の２チームが残りました。

その他、一部報道されましたが、協和小６年の山谷　葵（あおい）さんが全日本アンダージュニアボクシング王座決定戦の５０キログラム級で優勝し、表敬訪問されております。女性で、しかも小学生のボクサーは大変珍しいということで、期待されているところです。

次に、安全・安心面ですが、特に大きな事故等がなかった月ではありますが、９月６日に横堀小の４年生と６年生の児童宅が延焼被害に遭っております。現在、親戚から学校に通っているとのことです。

また、山本郡内の中学校に勤務する事務職員による学年会計に係る不適正処理を受け、市内でも再確認しましたが、市教委としても、これまで私費会計を含めた管理状況を点検

しており、不適正なものはありません。
　最後に、議会がありましたので、御参考まで２名の議員から出されました教育関係の一般質問での答弁を資料として提出しておりますので、後ほど御覧ください。私からは、以上であります。
　次に、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきます。教育総務課長から、順にお願いします。

教育総務課長
　教育総務課は４項目ですが、４番の大仙市教職員ＵＳＢメモリ配付についてです。９月７日から１８日にかけまして、各学校に配付いたしました。５５１本、予算は約７０万円でございました。以上でございます。

吉川教育長
　次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長
　教育指導課でございますが、教育長からもお話がありましたが、今月も全国から学校視察に訪れております。１０月もたくさん視察が入っております。なお、お手元に資料ナンバー３として中学生サミット通信をお届けしております。８月１９日に行われました大仙市中学生サミットで「だいせん思いやりＳＮＳルール」の第１条を決めようという形で行われまして、二つの項目が設定されました。「いじめ撲滅宣言２０１５」も出されました。それから、避難所開設訓練も西仙北中学校で行われましたが、その内容も紹介しております。以上です。

吉川教育長
　次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長
　生涯学習課は、１０番の「こどもフォトコンテスト作品展示」についてです。昨年の国民文化祭の継承事業として行ったものでありまして、今回は、幼稚園児から高校生まで７８点の応募がありました。大野源二郎先生を審査委員長として審査していただきまして、４点の特別賞、金賞、銀賞と賞を決めさせていただきました。９月１１日から２３日まで展示いたしました。大仙市の写真愛好会の方々と合同写真展ということで、愛好会の方々からは７４点の出展がありまして、この期間で約３００人の観覧者がございました。以上でございます。

吉川教育長
　次に、文化財保護課長、お願いします。

文化財保護課長

文化財保護課からは１１項目記載のとおりでありますが、情報としてこれに記載のない、情報を１点だけ紹介させていただきたいと思います。

来週の２９日火曜日ですが、東京藝術大学美術学部・建築科の光井教授と大学院生３人、計４人の研究者が、科研費といわれる国の研究助成事業として旧池田氏庭園の現地調査に来ることになっています。

庭園の基本的な考え方に、「庭園と建造物は一体的存在とされ、それぞれが意味を持って庭園を構成するもの」というものがありますが、多くの庭園では、長い時間の経過によって、庭木や建物などの構成要素の改変が進んでいる実情があります。

今回の調査は、こうした観点から旧池田氏庭園についても、現地と歴史資料などから総合的に調査するものです。

大仙市といたしても、庭園の正しい理解につながりますし、今後の保存や活用の面でも参考になることから、その調査に全面的に協力したいと考えております。以上であります。

吉川教育長

次に、スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長

はじめに、９月６日に秋田ノーザンハピネッツプレシーズンゲームが大曲体育館で行われまして、１，５３２名の観戦者がありました。次に、第２回秋田２５市町村対抗駅伝が、９月１３日に横手市で行われました。大仙市は第１１位という成績を収めております。最後に、先ほど教育長からもありましたが、第３７回全県５００歳野球大会が９月１９日から２３日まで神岡球場を主会場に、出場チーム最多の１８４チームをお迎えして盛会裏に終えております。以上です。

吉川教育長

次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長

学校給食総合センターは記載のとおりですが、ここに記載してございませんが、一つ御報告させていただきます。

これまで学校給食総合センター内に事務所を構えておりました社団法人大仙市学校給食協会が、このたび旧神岡学校給食センターを改装して事務所を移転いたしました。かねてから、委託先と受託先が同じ屋根の下にいるのは望ましくないとの県の指摘がございましたが、今般、これがようやく解消されたものであります。以上です。

吉川教育長

次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長

総合図書館は、９項目記載のとおりであります。以上です。

吉川教育長
　次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長
　総合市民会館は、チケットを発売中の三つの公演についてです。御覧のように、クラシック、ジャズ、ポップスと各ジャンルを取り揃えております。チケットがまだございますので、皆様、是非、お買い求めいただきたいと思います。以上です。

吉川教育長
　次に、花館公民館長、お願いいたします。

花館公民館長
　花館公民館は、１０項目記載してございます。
　９月は、各地区での地区民大運動会や敬老会などの大きな事業が開催されました。両事業とも、多くの方が参加され、大きな事故やけがもなく無事盛会裏に終了しております。以上です。

吉川教育長
　次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長
　神岡中央公民館は、６項目記載しておりますが、２番の第２７２回おもしろ講座研修視察について御報告いたします。９月８日に、秋田内陸線のお座敷列車を１両貸し切りまして、角館から阿仁合駅まで行って、阿仁異人館を視察して打当温泉で昼食を摂ってきました。参加者には大変好評で、お座敷列車４０人の定員のところ３７人の参加でした。以上です。

吉川教育長
　次に、西仙北中央公民館長、お願いします。

西仙北中央公民館長
　西仙北中央公民館は９項目ですが、このうち６番のオーエンスカップについて御報告いたします。これは、西仙北地域のスポーツ施設の指定管理者であります株式会社オーエンス主催で行ったグラウンド・ゴルフの大会でありまして、９月１０日に西仙北緑地運動広場で行われました。参加者は、１００人余りでした。以上です。

吉川教育長
　次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長
　中仙公民館は１４項目記載しておりますが、７番の９月８日に行われました松竹特別公演について御報告いたします。当日は、３７６人の入場者でございました。まずまずではなかったかなと思っているところであります。以上でございます。

吉川教育長
　次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長
　協和公民館は、４項目記載のとおりです。以上です。

吉川教育長
　次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館長
　南外公民館ですけれども、１番の南外地域運動会、今年も南外小学校の運動会と合同開催ということで、競技はもちろん最大の目的である「世代間交流」も行うことができ、大変盛り上がったところです。
　５番の被災地「南三陸町」との交流打合せについてですけれども、南外中学校が一昨年から「宮城県・南三陸町」と交流を行っていますが、昨年から地域の方々も一緒に交流に参加しようということで、地域枠予算を活用し、交流に参加させていただいております。
　今年は交流内容をワンランクアップいたしまして、地元南外で直売所を運営している方々と「南外そばの会会員」にも同行してもらい、中学生の協力も得て、南外産の採れたての新鮮野菜や新米を南三陸町の仮設住宅や商店街で格安で販売することにしております。その際に打ち立てのそばを無料で振る舞うことにしております。
　その他の交流は昨年と同様で、仮設住宅での中学生による「炊き出し体験交流」ということで、炊きたての新米で作った「おにぎり」や「きりたんぽ鍋」の提供、それに、よさこいソーランの披露や中学生と地域の方々が一緒になって「南外小唄の唄と踊り」を披露することにしております。
　来月の２２日と２３日に実施予定ですけれども、実施後も皆様に報告できればと思っているところです。以上でございます。

吉川教育長
　次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長
　仙北公民館は、５項目掲載しておりますが、１番のあじさいキャンパス研修についてです。９月８日に園芸会と婦人会との皆様で、中仙地域の鈴木酒造を見学させていただきました。以上です。

吉川教育長
　次に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長
　太田公民館は、１２項目記載しております。３番の９月５日に太田文化プラザで行われた「秋田おはら節」全国大会についてですが、８３人のエントリーがございました。優勝者は秋田市の方でした。以上です。

吉川教育長
　以上、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきました。ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

鈴木委員
　質問ではないんですが､南外の被災地交流で一般の方々も参加されているということで、大変素晴らしいことだなと思いました。ほかの地域にも広がれば、有り難いなと思ったところです。

吉川教育長
　教育指導部長、お願いします。

教育指導部長
　実は、太田中がどこよりも早く地域の方々の協力を得て被災地交流を行っております。また、平和中においても、被災地で復興花火の財源として鉄くず回収を行っていますが、一般の方々からも協力を得ているようです。

吉川教育長
　ほかにございませんか。

富樫委員
　９月の新人戦の野球ですけれども、南外中、豊成中、桧木内中の合同チームが優勝したということで大変驚きました。部員も指導される先生方も練習するため長い距離を移動しなければならず、大変だったと思いますけれども、よく頑張ったなと思います。今後もこうしたチーム編成をする機会があると思いますので、教育委員会といたしましても、バックアップしていただければと思います。

吉川教育長
　私も、合同チームの優勝には驚きました。今後も、できる限りのバックアップは行っていきたいと思います。
　ほかにございませんか。

竹原委員
　再来年、５００歳野球の全国大会が行われるということですが、どのような形で行われるものですか。予選とか行うんでしょうか。

吉川教育長
　スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長
　現段階では２０チームから２５チームの参加規模で行いたいと考えております。開催時期は７月の海の日前後を検討しております。本県の代表は前年度の全県５００歳野球大会を予選会として、このほか、交流都市枠と各都道府県野球連盟の推薦からなるチームで行いたいと考えております。

吉川教育長
　伊藤委員、何かございませんでしょうか。

伊藤委員
　こどもフォトコンテストについてですが、これは予算措置されているものでしょうか。

吉川教育長
　生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長
　先ほども申し上げましたとおり、これは昨年の国民文化祭の継承事業として行ったものでありまして、昨年とは比較になりませんが、開催に必要なだけの予算措置はしています。

伊藤委員
　今後も、ずっと実施していくんでしょうか。

生涯学習課長
　はい、一定の成果を見るまでは、継続していきたいと考えております。

伊藤委員
　それから、南外地域運動会はどのように運営されているものでしょうか。学校との役割分担とかはどうなっているのでしょうか。

吉川教育長
　南外公民館長、お願いします。

南外公民館長

南外地域活性化協議会という任意団体がありまして、ここが実行委員会の中心となって行っております。学校は学校で子供たちが参加する種目の準備をしておりまして、以前小学校の参加種目が少なくなったとの意見があったことから、主に午前中に小学校の種目を行うこととしておりまして、子供たちの参加する種目の妨げにならないよう配慮しております。

生涯学習部長
ほかの地域の状況もお知らせ願いますか。花館公民館長、どうでしょうか。

花館公民館長
大曲地区では、大曲小学校区を除いて小学校と地域の体育協会が合同で運動会を行っております。

吉川教育長
神岡はどうですか。

神岡中央公民館長
神岡地区では小学校だけで行っていて、実行委員会は組織しておりません。

吉川教育長
西仙北はどうでしょうか。

西仙北中央公民館長
西仙北も小学校だけで行っております。

吉川教育長
中仙はどうでしょうか。

中仙公民館長
中仙地域は、各分館ごとに行っています。

吉川教育長
地域ごとに実情が異なるということですね。よろしいでしょうか。
風登委員、何かございますでしょうか。

風登委員
はい、では、ＵＳＢメモリの件についてお伺いします。今まで使っていた私物のＵＳＢメモリはどうなるのでしょうか。

教育指導部長

私物のＵＳＢにあったデータは配付した公用のＵＳＢメモリに移してくださいと指導しております。今後は、万が一公用のＵＳＢメモリを落としたとしても、開くためにはパスワードが必要となりますので、他人には開くことができません。拾ったところで、ごみ同然のものとなります。

風登委員
分かりました。それから、駅伝で各校が大活躍されて東北大会や山口市で開かれる全国大会に出場するということですが、選手派遣の費用について市からの補助金というものはあるものでしょうか。

教育指導部長
はい、予算措置しております。当初予算ベースでいいますと、約９００万円です。例年ですと、この後、マーチングバンドなどが全国大会に出場したり、各種競技やコンテストで春の大会などに出場する個人、団体が出てきますので、今後、補正予算をお願いすることになると思います。

風登委員
個人負担も大変な額になるでしょうからね。最後に、全県５００歳野球大会には、どのくらいの職員が動員されているものでしょうか。

吉川教育長
スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長
５００歳野球大会には、延べ５００人超の職員が動員されています。実人数ですと４００人弱になります。このほか、野球の審判員はボランティアになります。

風登委員
かなりの人数が動員されているものですね。

吉川教育長
よろしいでしょうか。ほかにございませんでしょうか。

各委員　（なし）

吉川教育長
それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。
本日、付議案件はございません。その他に入ります。
まず、学力・学習状況調査について、報告させていただきます。教育研究所長、お願いします。

教育研究所長

今年度の全国学力・学習状況調査における「教科に関する調査」につきましては、先月の定例教育委員会で御説明させていただいたきましたが、その後、「生活習慣や学習環境に関する調査」につきまして、主な特徴や傾向等がまとまりましたので、本日は、このことを説明させていただきます。

資料ナンバー４の２ページの中段のグラフを御覧ください。質問について、「当てはまる」又は「どちらかといえば当てはまる」と回答した大仙市の割合を本県及び全国との差で表したものであります。

ほとんどの項目について、小・中学校共に良好な状況が維持されているものと捉えておりますが、一部、小学生のテレビゲームの時間や中学生の起床時刻等の生活習慣、中学生の予習、小学生の「家や図書館での読書時間」についての回答が本県や全国を下回っており、課題と捉えております。

資料２ページ下段のグラフは、現在中学校３年生が平成２４年度に小学校６年生として本調査の質問紙に回答した項目のうち、向上が見られるものを表しております。特徴としては、家庭学習や読書の時間を以前より確保するなど、家庭における時間を有効に活用しようとする傾向が顕著に見られます。また、生徒主体の授業や活用する力の育成に関わる授業の取組状況で伸びが見られることから、中学校における授業改善への積極的な取組が進められていることなどが伺えます。

次に、資料３ページ中段のグラフを御覧ください。続いて、学校質問紙の回答状況について御説明いたします。

学習指導、生き方に関わる指導、読書指導、研修、本調査の結果分析を当該学年のみならず学校全体で授業改善や学力向上に役立てていること等については、小・中学校共に全国及び本県平均を上回っている質問項目が多く、学校の積極的な取組及びその姿勢が伺えます。

「学力向上の取組を保護者へ公表」、「地域人材・地域素材・地域の施設の活用」に関しても、小・中学校共に全国及び本県の平均を上回っており、開かれた学校づくりが引き続き積極的に進められております。

今後は、本調査結果の更なる分析を進めるとともに、今後開催予定の校長会及び教頭会において、成果と課題などについて検証し、授業改善に結び付くサイクルを確立できるよう丁寧に説明してまいります。

これで説明を終わります。

吉川教育長

委員の皆様、ただいまの説明について、御意見、御質問等がございましたら、お願いいたします。

鈴木委員

このグラフの単位は、何でしょうか。

教育研究所長
　パーセントになります。

吉川教育長
　子供たちのテレビやゲームに費やす時間の使い方をどう改善していくのか、何か実践していることはありますか。

教育指導課長
　大仙市ＰＴＡ連合会の取組になりますが、ノーメディアデーという取組で改善を図っています。

教育指導部長
　実は、過去にテレビやゲームに費やす時間と成績との間に相関関係が見られないといったデータがありまして、テレビを見たりゲームをする時間が多いからといって、成績が悪いわけではないようです。時間をうまく使っているのかなと思っております。

吉川教育長
　この件について、ほかに何かございませんでしょうか。

各委員（なし）

吉川教育長
　学力・学習状況調査については、よろしいですね。ほかに何かございませんでしょうか。

教育総務課長
　１０月の定例会の日程についてです。１０月２６日月曜日の午後３時から協和の和ピアで開催したいと考えております。また、これに先立ち、委員研修として荒川鉱山跡地、大盛館を視察研修したいと考えておりますので、和ピアに午後１時１５分に集合していただく予定です。よろしくお願いいたします。

吉川教育長
　委員の皆様、次回１０月２６日月曜日午後１時１５分に和ピア集合、荒川鉱山跡地、大盛館を視察した後、午後３時から和ピアで定例会ということですが、いかがでしょうか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
　では、次回の定例会及び委員研修をそのように進めさせていただきます。
　ほかに、皆様からございませんでしょうか。

（なし）

吉川教育長

本日の日程は、全て終了いたしました。以上で、定例会を閉じさせていただきます。

ありがとうございました。